

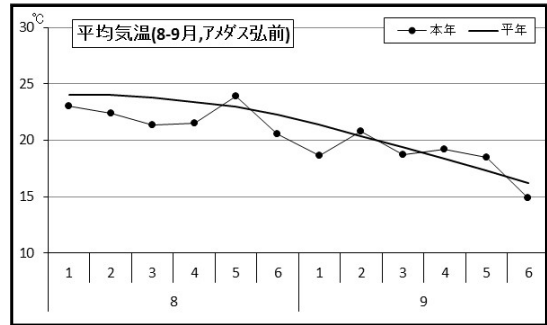
# 農作物の生育状況（10月1日現在）

中南地域県民局地域農林水産部

## 1 気象

9月1～30日の平均気温は平年に比べ0.4℃低かった。降水量は平年比85%、日照時間は平年比137%となった。

9月18日の台風第18号により暴風となったが、大きな被害はなかった。



## 2 水稻

登熟が緩慢のため、刈取り作業の進捗は遅れており、刈取始めは9月22日で平年より1日遅かった。

東北農政局が公表した9月15日現在の作柄概況では、津軽の作況指数は「101」の平年並であった。

## 3 大豆

成熟は順調に進み、刈取は早いところで10月20日頃となる見込みである。

## 4 りんご

弘前市独狐のふじの肥大(横径)は8.9cmで平年(8.4cm)を上回っている。

トキ及び早生ふじの収穫、ジョナゴールドやふじの除袋、着色管理が行われている。

## 5 ぶどう

生育観測ほのスチューベンの収穫は平年並の10月1日頃から始まった。管内の収穫は9月20日頃から行われており、品質・収量は良好である。

## 6 もも

生育観測ほ(平川市新館)の川中島白桃の収穫は前年より5日早い9月3日で終了した。晩生種のさくら白桃は9月17日頃で収穫終了となった。

## 7 トマト

主力の5月上旬定植では、11段果房が収穫期となっており、裂果や病害虫の発生も少なく生育は概ね順調である。

## 8 高冷地野菜

だいこんの収穫は計画どおり9月下旬ではほぼ終了した。病害虫の被害も少なく、収穫量は例年に比べ多い。

秋にんじんは、9月25日頃から本格的に収穫が始まった。生育初期の乾燥の影響で、分根やくびれなどの発生が例年に比べ多めである。

スイートコーンの収穫は10月上旬頃で終了する見込みである。

## 9 花き

秋ギクの生育は概ね順調である。

トルコギキョウ(7月定植作型)の収穫は、9月25日頃から始まった。